

地域を守る 笑顔を守る

17自治会で構成

地域が連携し 「共助」を意識

東榛原まちづくり協議会(宇陀市)は平成25年4月に設立。宇陀市榛原地域北東部の17自治会を構成し、住民の「安全・安心」を第一に「共助」を意識して活動している。

東榛原まちづくり協議会
会長 平成25年4月に設立。宇陀市榛原地域北東部の17自治会を構成し、住民の「安全・安心」を第一に「共助」を意識して活動している。

東榛原まちづくり協議会(宇陀市)



年一回実施している防災訓練。10月26日、宇陀市榛原地域の市立東榛原小学校(東榛原まちづくり協議会提供)



防災訓練で行われた炊き出し。5月26日、宇陀市榛原地域の市立東榛原小学校(東榛原まちづくり協議会提供)



宇陀市榛原地域北東部地区



北の磐丹岳と飛騨山、南の福知山に挟まれた位置する。世帯数は約2700世帯、人口1000人。市内最大の住宅団地である天満台団地の開発で人口が増加したが、現在は少子高齢化率が40%を超えている。

山間部で少子高齢化が進む中、協議会は桜まつりや夏祭りを開催し、地域を盛り上げている。

湖間辺界 城交流圏 城の整備 政への提 合和 防災・消 災意識を (3カ年) 目指す

防災体制を 強化し自衛

新 禎夫 会長

地域では大きな土砂災害や河川被害はなく、問題は予感される南海トラフ地震など大地震への対応にたいして、自治会単位で任意で防災・消防体制を強化し、防災インフラの整備や各自防災組織の連携をい、自分たちのまちを自分たちで守るを基本とし、市ルケースとして取り組んでいく。



聖徳太子の命に
22日御所市の九品寺
雅楽「とち教皇」のメ
ンバーと保護者計30人
が、雅楽の奉納演奏を
明日香村橋の橋寺で行
った。

明日香の橋寺

厳かに響く 和の音色

太子に雅楽奉納



同教室は、雅楽を若い世代に継承しようと平成17年に設立。同市橋原の九品寺を拠点に、同寺の清水長彦住職らが小中学生への指導をしている。奉納は、令和3年の太子1400年御願忌を前に、太子誕生の地とされる橋寺で朝陽の輝きを演出。堂内に厳かな調べが響き渡った。

演奏後、橋寺の高円長住職は「聖徳太子は自身も尺八を吹き、雅楽を日本に取り入れたとされる。太子雅楽を奉納する子供は172日、明日香村橋の橋寺」

中央技術交流協同組合がサッカー大会



外国人技能実習生の共同受け入れや職業紹介を行う、中央技術交流協同組合(玉守町、代表理事・吉岡弘修)が、一帯代々のサッカー大会が

試合開始前に整列する外国人技能実習生。22日、五條市三在町の阿田家公園

外国人技能実習生ら 試合を通じて絆深める

吉岡代表理事は「顔を合わせる入国時の研修以来、この実習生にも、この研修を通じて交流を深めてくれた」と話した。

長谷川 照 副 議 長 後 野 聖 徳 太子 奉 納 演 奏 会